



神奈川県らくらく介護宣言 普及推進講習会

参加費
無料

神奈川県らくらく介護宣言とは

介護・看護の現場では、人を抱え上げるなどの腰に負担の生じる作業が、職員の腰痛、さらには労働力の低下につながり、深刻な問題となっています。

介護・看護の現場における腰痛予防対策の考え方である

「人の力のみで抱え上げない介護・看護」の推進が求められています。

そこで、神奈川県は、「神奈川県らくらく介護宣言」を行い、

次の取組みを推進します。

知ろう!

介護・看護現場の管理者に対し、「神奈川県らくらく介護宣言」の理念の普及啓発を図ります。

使おう!

新たに介護・看護の現場で役立つと期待されるロボット・機器の導入を進めます。

学ぼう!

介護・看護職を中心とする保健医療福祉の専門職全般を対象に、人の力のみで抱え上げない介護・看護技術の普及を進めます。

「介護・医療事業所の管理者及び従事者向け」と「一般の方向け」は異なる内容の講習会です。

1 腰痛予防対策の現状と課題に関する講義

講師：神奈川県介護福祉士会

2 取組事例の発表

●介護・医療事業所の管理者及び従事者向け

発表者 浦野 直子氏

社会福祉法人中心会えびな南高齢者施設 所長

●一般の方向け

発表者 清水 陽平氏

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター介護老人保健施設コスモス
リハビリテーション科課長代理 理学療法士

3 移乗介助ロボット・機器の展示及び説明



腰部サポートウェア[rakunie ラクニエ]

マッスルスーツEvery

介助らくらくシート

